

(3) 時系列毎の災害時栄養・食生活支援活動の概要

※フェーズごとの対応はあくまでも目安であり、災害の規模や地域の実情によって異なりますので、弾力的に使用してください。

区分		平常時の対策	フェーズ0 概ね24時間以内・初動期	フェーズ1 概ね72時間以内・緊急対策期	フェーズ2、3 応急対策期	フェーズ4 復旧・復興対策期	
※各フェーズで対応が出来なかった事項については引き続き次フェーズで実施する							
想定される状況		<ul style="list-style-type: none"> ○災害が起きたときの避難経路や避難場所がわからない ○近所の状態（家族構成、要介助の状況）がわからない ○備蓄の必要性がわからない 	<ul style="list-style-type: none"> ○ライフラインの寸断、道路の寸断 ○野外等への避難者増大 ○支援物資が届く ○衛生面の悪化（水道、井戸、トイレ） ○災害弱者の状況が把握できない ○医療の確保ができない 	<ul style="list-style-type: none"> ○ライフラインの順次復旧 ○医療活動、保健活動の実施 ○被災者の増加等に伴う混乱 ○負傷者等の増加 ○トイレの不足（おむつの不足） ○衛生管理状態の悪化 ○支援物資が定期的に届く ○地域での炊き出しが始まる 	<ul style="list-style-type: none"> ○ライフラインの順次拡大 ○支援活動者、支援物資の増加 ○便秘者の増大 ○慢性疲労、体調不良者の増大 ○水分摂取制限の恐れ ○仮設住宅の建設、入居の可否の決定 ○自衛隊による炊き出しの開始 ○治療中の薬が無くなる ○自衛隊の炊き出し終了 	<ul style="list-style-type: none"> ○仮設住宅の入居 ○慢性疾患の悪化の恐れ ○災害時の将来への生活不安 ○運動不足などによる肥満の恐れ 	
食に関する課題・それぞれの役割							
食に関する課題		<ul style="list-style-type: none"> ○備蓄食品の準備ができていない ・何を備蓄しておけばよいかわからない ・災害時要配慮者用の備蓄を準備していない ・災害が起きた時に、保存食で対応できると思っている ○炊き出しの準備ができていない 	<ul style="list-style-type: none"> ○自宅の食料が食べられない ○災害時要配慮者への配慮が難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ○自宅の食料が食べられない ○支援物資が食べられない人がいる ○災害時要配慮者の食料が不足する ○同じ食事が続き、食欲が低下しはじめる 	<ul style="list-style-type: none"> ○栄養の偏りやエネルギーの過剰 ・生鮮食品が不足する ・塩分摂取量が増加する ○同じような食事が続き、食欲不振となる ○暖かい食事が食べにくくなる ○調理意欲が減退する 	<ul style="list-style-type: none"> ○生鮮食品が不足する ○仮設住宅への移転による調理や買い物等への環境変化への戸惑い、食事の簡便化、調理意欲の低下 ○飲酒増加による胃腸障害、食事バランスの悪化 	
市町		<ul style="list-style-type: none"> ●市町村防災計画における適正な食料供給体制の整備 <ol style="list-style-type: none"> 1 市町村防災計画「栄養・食生活支援」内容の確認 2 連携体制の強化 ●適正な食料の備蓄 ●災害時の食料供給に関する協定確認 ●災害時要配慮者の把握 ●炊き出しの体制整備 ●一般家庭における食料備蓄の促進 ●自主防災組織の育成・活動支援 ●ボランティア活動への支援（団体の把握等） 	<ul style="list-style-type: none"> ●指揮・命令等の確認 ・職員の役割分担、派遣職員等の役割 ・外部支援の要請 ・関係機関との連絡調整 ●情報収集と共有 ・職員の安否確認・被災者数・ライフラインの被害状況 ・食料・水供給源の被害状況 ●施設設備の安全確保、執務室環境整備の協力 ●食料・水供給の支援要請 ●住民・被災者への対応 <ol style="list-style-type: none"> 1 救護所・避難所設置・運営の協力 2 救護所・避難所設置について住民への周知 3 支援物資搬入ルート及び保管場所の確保 4 備蓄食品の活用・分配 5 救護所・避難所の衛生管理 ●炊き出し実施の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ●指揮・命令等の確認と変更 ・職員の役割分担、派遣職員等の役割 ・現状の応援・派遣要請に伴う関係機関との調整 ・ニーズに応じた新たな外部支援者の要請 ●情報収集と共有 ・被災者数・ライフラインの被害状況・食料・水供給源の被害状況 ●被災者の栄養管理の検討 <ol style="list-style-type: none"> 1 災害時要配慮者への対応 2 避難所における巡回栄養相談の計画 ●食料・水供給に関する支援要請 ●食料の提供 <ol style="list-style-type: none"> 1 備蓄食品の活用・分配 2 支援物資（食料）の分配 3 炊き出しの実施 4 給食支援、給水支援場所の広報 ●被災者の体調管理 ●プライバシーの保護（授乳場所の確保） ●関係者（団体）への情報提供・連携 	<ul style="list-style-type: none"> ●指揮・命令等の確認と変更 ・職員の役割分担、派遣職員等の役割 ・ボランティアとの調整と連携 ●情報収集と共有 ・被災者数（避難所、自宅滞在者）・ライフラインの復旧状況・食料・水供給源の被害状況 ●被災者の栄養管理の実施支援 <ol style="list-style-type: none"> 1 災害時要配慮者への対応 2 避難所における巡回栄養相談の計画 ●被災者の食生活支援 <ol style="list-style-type: none"> 1 避難所における被災世帯への食生活支援 2 一般被災世帯への食生活支援 3 炊き出しの実施と栄養管理 4 弁当業者との連絡調整 ●関係者への情報提供・連携 ●防災ボランティアと連携 	<ul style="list-style-type: none"> ●指揮・命令等の確認と変更 ・職員の役割分担、派遣職員等の役割 ・ボランティアとの調整と連携 ●情報収集と共有 ・仮設住宅世帯数・地域の食料供給源 ・被災世帯の状況 ●仮設被災者の食生活支援 <ol style="list-style-type: none"> 1 食環境の変化に対応するための支援 2 訪問栄養指導の実施 3 運動・食生活相談の実施 ●被災地域全体への食生活支援 <ol style="list-style-type: none"> 1 地区健康教育の実施 2 災害時の食生活の実態のまとめと活用 ●応援（派遣）終了に向けての業務体制整備 	
		<ul style="list-style-type: none"> ●災害時の所内の体制整備 <ol style="list-style-type: none"> 1 災害計画やセンター危機管理マニュアルにおける栄養指導対策と食料供給体制の確認 2 保健所内の協力体制整備 3 市町村及び関係機関等の連携体制整備 4 要配慮者の把握と支援体制の整備 ●人材育成・普及啓発 <ol style="list-style-type: none"> 1 管内栄養士等の資質の向上 2 関係機関・団体への啓発 3 県民への普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ●情報収集と共有（所長が必要と認めるときに） ・職員の安否確認 ・難病患者の安否確認 ・市町、管内施設の被災状況からの情報収集 ・管内の避難所設置状況の把握 ●センターの業務体制確保、執務室環境整備 ●被災市町の支援（支援要請があった場合） <ol style="list-style-type: none"> 1 被災市町の栄養・食生活活動の支援 2 避難所等への応援協力・派遣要請 3 食料・水供給に関する人的支援要請計画 4 炊き出しの実施の支援 ●本庁及び市内連携（センター間の後方支援） ●関係機関及び団体への支援依頼、調整 	<ul style="list-style-type: none"> ●情報収集と共有 ・市町、管内施設の被災状況からの情報収集 ●管内住民の健康（栄養）課題対策の検討 ●市町への健康（栄養）課題対策の検討 ●市町村への支援 被災後の保健活動計画から外部支援要請の確認 <ol style="list-style-type: none"> 1 被災者の栄養管理の実地支援 <ol style="list-style-type: none"> ① 災害時要配慮者への対応 ② 避難所における巡回栄養相談の実施 2 食料・水供給に関する人的支援要請 3 炊き出しの栄養管理の指導 4 炊き出しの衛生管理指導 ●本庁及び市内連携 ●関係機関・団体との調整 	<ul style="list-style-type: none"> ●情報収集と共有 ・市町村、管内施設の被災状況からの情報収集 ●管内住民の健康（栄養）課題対策の検討 ●市町村への支援 <ol style="list-style-type: none"> 1 被災者の栄養管理の実地支援 <ol style="list-style-type: none"> ① 災害時要配慮者への対応 ② 避難所における巡回栄養相談の実施 2 食料・水供給に関する人的支援要請 3 炊き出しの栄養管理の指導 4 被災者の食生活支援活動に向けた支援 <ol style="list-style-type: none"> ① 避難所・一般被災世帯への食生活支援 ●本庁及び市内連携 ●関係機関・団体との調整 	<ul style="list-style-type: none"> ●情報収集と共有 ・地域の復旧状況 ・被災住民の健康・食生活状況の把握 ●仮設住宅入居者への食生活支援 <ol style="list-style-type: none"> 1 食環境の変化に対応するための支援 2 訪問栄養指導の実施 3 運動・食生活相談の実施 ●被災地域全体への食生活支援 <ol style="list-style-type: none"> 1 地区健康教育の実施 ●応援（派遣）終了に向けての業務体制整備 	
	保健所		<ul style="list-style-type: none"> ●災害支援チームスタッフの養成 ●災害支援チームマニュアルの作成 ●災害支援チームの構築 ●栃木県との災害派遣協定の締結準備 ●日本栄養士会へ指定栄養士会として申請準備 	<ul style="list-style-type: none"> ●情報収集 ●応援（派遣）準備 	<ul style="list-style-type: none"> ●情報収集 ●派遣調整 ●避難所への巡回相談 ●炊き出しへの人材支援 ●保健機能食品等の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ●情報収集 ●応援（派遣）調整 ●炊き出し献立の再検討 ●避難所等への巡回相談 	<ul style="list-style-type: none"> ●料理教室等の開催、講師派遣 ●仮設住宅で作れるメニューの提供 ●栄養・食生活支援の検証
	関係組織	栄養士会		<ul style="list-style-type: none"> ●情報収集 ●市内連絡調整 	<ul style="list-style-type: none"> ●情報収集 ●市内連絡調整 ●活動支援 	<ul style="list-style-type: none"> ●情報収集 ●応援（派遣）調整 	<ul style="list-style-type: none"> ●情報収集 ●活動支援の継続 ●応援（派遣）終了の検討及び調整
	その他応援（派遣）団体	<ul style="list-style-type: none"> ●派遣体制の整備 ●必要物品の準備 	<ul style="list-style-type: none"> ●派遣者の選定 				
個人・家族		<ul style="list-style-type: none"> ●非常食の備蓄 ・緊急持ち出し食料と長期備蓄 ●災害時要配慮者用食品の備蓄 ●避難物資の準備 ●自宅における非常時の準備 ●災害時のための個人記録表の保管 ●衛生知識の習得 	<ul style="list-style-type: none"> ●自家用備蓄食品の活用 ●避難所生活で必要となる物資の確保 ●災害時要配慮者の食料確保 	<ul style="list-style-type: none"> ●家族の健康管理 ●災害時要配慮者用食品の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ●家族の健康管理 ●災害時要配慮者用食品の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ●仮設住宅での料理の検討 ●家族の体調管理 	